



防災・減災への取組及び観光・賑わい創出の取組について問う

柴田 信議員

質問 新たにハザードマップ保存版を作成しましたが、その内容について伺います。

状況に応じてどのような対応が必要になるかといった行動について、市民の方々に理解していただくための内容となるよう配慮しました。

答 館林市ハザードマップは、市民が主体的な避難行動をとれるように行政が行う最大のサポートであると考えています。単に浸水想定区域図を基にした状況を提示するだけでなく、

質問 災害時に避難所となる公共施設に、誰でも利用できるフリーWi-Fiを整備する考えはありますか。

答 避難所となる学校や公民館で平常時に利用される頻度は低く、一斉に整備することは難しいため、費用対効果の面も含めて慎重に考え、施設管理者とともに段階的な導入を検討していきたいと考えています。

館林市と佐野市、また館林市と羽生市を結ぶ架橋について



今野 郷士議員

質問 本市に大きな自然災害、特に水害が発生した場合に、車での避難が大半だと思いますが、本市の自動車保有台数と避難状況の想定について伺います。

過交通のほか、自動車による避難が加わることにより、主要道路の多くで交通渋滞が発生し、避難に支障を来すことが予想されます。

答 平成31年4月1日現在、5万6千680台保有しており、水害時の避難状況を想定すると、通常の通

質問 国において、本市の主要渋滞箇所を国道354

号の大谷町から富士見町にかけて、また富士原町から東美園町にかけての区間、国道122号の小桑原町から諏訪町にかけての区間、佐野行田線の朝日町から堀工町にかけて、本町から青柳町にかけての区間と公表しており、災害時でも同様の区間において避難に支障を来すことが予想されます。

要望 市民の皆様へ広報紙やホームページ、SNSなどでの周知を要望します。

質問 災害時における市外

への避難経路及び緊急輸送道路について伺います。

答 本市では、個別具体的な避難経路は定めていませんが、緊急輸送道路については、群馬県と同様に地域防災計画に定めており、災害時には緊急輸送道路を優先して交通の確保に努め、被災者の輸送、物資の輸送を迅速かつ円滑に実施することとしています。

質問 東北自動車道のスマートインターチェンジ導入検討の現状について、側道

の整備や新しい架橋建設等を含め伺います。

答 県の「はばたけ群馬・県土整備プラン」において、利根新橋等の南北を結ぶ道路整備を推進することとなつていますが、橋が完成するまでの間、既存の東北道を災害時の避難路又は一時避難所として利用することを目的としたスマートICを検討しています。

要望 国が開催するスマートICの相談会に粘り強く臨むことを要望します。

第8回麺11グランプリですが、来場者は2日間で約7万人、総売上は1325万1千円でした。経済効果は、2日間の総売上に加え、来場をきっかけに味わった麺を食べるに実際の店舗に足を運ぶなど、二次的な経済効果があったものと考えています。

つつじまつりにおいて多くのイベントや、麺11グランプリが開催されました。多くの観光客が訪れたと思えますが、来場者数と経済効果等について伺います。

答 つつじが岡公園の花付きも良好であり、入園者の増加を期待していましたが、10連休のうち5日程度が雨風などで天候に恵まれず、特に個人の入園者が伸びなかったことで、昨年の9割ほどの収入となっております。新たな取組としては、

多くの民間団体の皆様にイベントを開催していただき、花見以外でも来園者に喜んでいただけたと思っております。